

もりおか女性センターとは

1 設置目的

女性の自立と社会参画を支援するとともに、男女共同参画を推進する拠点、それが「もりおか女性センター」です。男女共同参画社会の実現のために、各種事業の展開、情報・市民活動の場の提供、相談事業などを行っています。

2 もりおか女性センターの5つの機能

「学ぶ」学習・研修の機会の場

男女共同参画をテーマとした各種講座などを実施するとともに、市民の自主的な学習活動を支援します。

「出会う・力をつける」活動促進・交流の場

知識や技能の習得、日常生活に役立つ各種講座を実施し、女性センターで充足した自主活動グループなどに活動の場を提供します。

「悩み・考える」女性相談

女性のかかえる悩みを女性の視点でとらえ、解決方法をともに考え支援する相談事業を行っています。

「考え究める」調査・研究事業

男女共同参画に関わる調査・研究を行っています。

「知る」情報提供・収集の場

女性問題や男女共同参画社会実現に資する図書・資料を収集、整理し、提供します。

3 施設の概要

所在地：〒020-0871 盛岡市中ノ橋通一丁目1番10号 プラザおでって5F

開館時間：午前9時～午後9時30分（月曜日～金曜日）

午前9時～午後5時（土・日・祝日）

休館日：毎月第2火曜日、年末年始（12/29～1/3）

建物の規模：鉄骨鉄筋コンクリート造6階建て地下1階（複合施設）

階	室名	収容人数	主な利用方法	広さ（約）
5	交流コーナー	50	グループ活動、情報交換、読書、新聞の閲覧	113㎡
	図書コーナー	12	雑誌、資料の閲覧	38㎡
	相談室	8	女性相談	20㎡
	生活アトリエ	36	生活に役立つ衣・食・住の体験学習（グループ活動、研修、調理等）	98㎡
	子どもの部屋	20	託児、子どもと保護者が自由に過ごせるスペース	41㎡
	事務室	-	使用申込手続き、図書の貸出し、情報提供	100㎡
	会議室	15	会議	36㎡
	印刷室	3	登録団体が印刷	9㎡
	資料室	-		6㎡
	その他	-		238㎡
1	起業応援ルーム芽でるネット	-	起業就労支援、関連図書の貸出	110㎡

※コロナ感染拡大防止措置として、収容定員を1/2としている

令和2（2020）年度

もりおか女性センター

事業報告

啓発事業 ▶ 男女共同参画推進のための啓発事業

- ▷ 男女共同参画週間もりおか展2020
- ▷ もりおか女性センターフェスティバル2020
- ▷ なくそう！女性に対する暴力2020
- ▷ 外部との連携事業

市民団体支援事業 ▶ 市民グループ育成のための事業支援

講座事業 ▶ 男女共同参画の実現に向けての学習や情報提供

- ▷ 親子で「知ろう！守ろう！！わたしの心とからだ」
- ▷ オンライン講座 YouTuberかずえちゃんに聞こう！LGBTQのこと
- ▷ 男性講座 フレキシブルに考える力を身につけよう！
- ▷ 認知症の当事者と家族それぞれが自分らしく生きるために～時計屋カフェ一座による経験的語り
- ▷ 防災講座 今、考えよう！コロナ時代の地域防災
- ▷ 防災オンライン講演会 東日本大震災から10年 あの日、何が起きた？～悲劇を繰り返さないために～
- ▷ 非正規で働くシングル女性のライフプラン
- ▷ 女性のこころとからだ講座 = 映画上映会 = 90歳!! 現役セックスセラピストから学ぶ「大切な生と性」
- ▷ 男女共同参画基礎セミナー「もりおか女性塾」特別編

起業・就労支援講座 ▶ 経済的自立に向けた学習や情報提供

- ▷ 女性起業芽でる塾 入門編Part 1～2
- ▷ 女性起業芽でる塾 実践編
- ▷ 起業応援フォーラム2020
- ▷ シングルマザー就労支援講座 キャリアデザイン～私だけのストーリーを形に～
- ▷ 就労支援講座 IT学びなおし+スキルアップ

相談事業 ▶ デートDV及びDV予防のための人材育成・出前講座（予防啓発）

- ▷ 生徒・学生のための人権出前講座「大切なわたし 大切なあなた」

令和2年度は、18,711人の方にご利用いただきました。

主な事業報告

SDGsの取り組みを加え、男女共同参画社会の実現に向けて、学習の場と啓発のための情報の提供を目的とし事業を開催。前年度、新型コロナウイルス感染症防止のため延期となった2事業も含め、新たな形での事業を展開した。

男女共同参画週間もりおか展 2020

実施日:6月16～29日
参加者延べ人数:375人

国の男女共同参画週間に合わせ、展示を中心に開催。「盛岡市男女共同参画推進条例」の解説や、開設20周年の節目を迎えたもりおか女性センターのこれまでの歩み年表などを掲示した。

なくそう！女性に対する暴力2020

実施日:11月12～25日
参加者延べ人数:986人

Twitter「クイズで#パープルリボン」や、街頭啓発キャンペーンとともに多くの方に参加・賛同いただき、人権尊重のための意識啓発を広く展開できた。

連携事業

・令和2年度DV被害者対応研修	実施日:5月25日、28日	参加者延べ人数:46人
・女性のキャリア形成支援リカレントプログラム	実施日:9月14日	参加者延べ人数:36人
・学び、広げる！「女性差別撤廃条約」	実施日:10月11日	参加者延べ人数:14人
・世代間トーク「ニコミから#MeTooへ」	実施日:1月11日～25日	参加者延べ人数:70人
・令和2年度盛岡市女性活躍推進事業	実施日:2月10日～16日	参加者延べ人数:56人

市民団体支援事業

公募期間:6月22日～7月25日 採択数:5団体(実施:3団体)

男女共同参画の推進に資する市民グループに対し、事業企画を公募し選定した。支援事業に実績のある団体と新規団体が共催するという新しい形での応募もあり、団体同士のエンパワーメントになったことが窺えた。コロナの影響で2団体が断念・辞退したが、開催した各団体の参加者は例年より多かった。

女性起業芽でる塾 入門編～実践編・起業応援フォーラム2020

入門編part1	実施日:8月30日	参加者延べ人数:10人
入門編part2	実施日:10月25日	参加者延べ人数:9人
実践編	実施日:11月28、29日	参加者延べ人数:16人
フォーラム	実施日:2月20日、3月1日～8日	参加者延べ人数:51人

芽でる塾では先輩女性起業家の体験談や起業支援事例から、起業の基礎知識と心構えを学び、具体的な一歩を踏み出すための機会とした。学びの集大成であるフォーラムは、女性起業家に協力をいただき、PR動画の制作・配信をした。ワークショップを通じ、参加者同士の交流の場を提供した。

もりおか女性センターフェスティバル 2020

実施日:10月9日～15日
参加者延べ人数:88人

映画と人権をテーマにオンライン講演、及びパネルディスカッションを開催。日本テレビ放送網(株)事業局映画事業部プロデューサー 谷生俊美さんをお迎えし、多様性について学ぶとともに、#MeToo運動のきっかけを作った映画界をはじめ、国際社会におけるジェンダー平等に向けた様子をお話しいただき、理解を深める機会となった。コロナによる就労・生活等への影響に対し、当事者が社会に声を発信する場として企画した「ひとり親のリアルボイス展示」には、100人もの方から不安を抱えた切実な声が寄せられ、大きな反響を得た。

親子で「知ろう！守ろう!!わたしの心とからだ」

実施日:8月1日
参加者延べ人数:6組(13人)

「生と性を話すことは恥ずかしい」と感じている思春期を迎える子と、「大切だと思うけど、どう伝えればいいかわからない」という悩みを抱える母親が、一緒に学び、テーマに関する相互の理解を深めた。

YouTuberかずえちゃんに聞こう! LGBTQのこと

実施日:8月22日
参加者延べ人数:44人

女性センター初のオンライン講座として企画。性の多様性への理解を深める機会とした。講師との交流を通じ、参加者から多くの質問が寄せられ、テーマに関する意識の浸透、気運の醸成が窺えた。

男女共同参画基礎セミナー 「もりおか女性塾」特別編

実施日:3月13日～22日
参加者延べ人数:73人

一人ひとりが生きやすいジェンダー平等社会の実現に向け、子育てや教育に携わる大人がジェンダーの固定観念を捉えなおす機会として、オンライン講演と映画上映を開催。遠方からの参加や子育て世代の参加者も多く、女性蔑視発言などの時事問題と相まって、例年と比べ関心の高い様子が窺えた。

シングルマザー就労支援講座 キャリアデザイン～わたしたちだけのストーリーを形に～

実施日:10月31日
参加者延べ人数:2人

ジョブカードの作成方法を学び、経験で得たことや強みなどを振り返りながら、自己実現の可能性の気づきや学びを得る機会とした。参加者の中には女性相談につながった方も見受けられ、キャリアデザインをしていく過程で自己理解が促進された様子が窺えた。

2020年度 もりおか女性センター 事業テーマ 「少子高齢・人口減少社会における男女共同参画社会づくりへの挑戦」

男性のための交流分析講座 フレキシブルに考える力を身につけよう!

実施日:8月28日、9月4日、11日
参加者延べ人数:21人

交流分析の手法を用い、自分自身を知るとともに、周囲との関わり方とジェンダーにとらわれず柔軟に生きるためのヒントを得る機会とした。申込者が多数。ワークを通して様々な気づきを共有できた。

認知症の当事者と家族それぞれが自分らしく生きるために～時計屋カフェ座による経験的語り

実施日:9月26日
参加者延べ人数:49人

パートナーが認知症となった3組の夫婦から、貴重な経験談をお話しいただいた。介護と性別役割分業意識の関係などについて考える機会とした。

調査研究事業

「コロナ禍の今だから伝えたい!ひとり親のリアルボイス」を基にした調査分析。日本社会全体への影響と、盛岡固有の実相と課題を明らかにすることを目的に実施した。

生徒・学生のための人権出前講座 大切なわたし 大切なあなた

実施日:通年
参加者延べ人数:3校(460人)

各校の生徒によるロールプレイを取り入れた啓発講座。デートDVなどの暴力に陥る要因や暴力の種類を理解し、事例から学ぶことにより、望ましい人間関係とは何かを知る機会とした。

就労支援講座 「IT学びなおし+スキルアップ」

実施日:1月～2月(全10回)
参加者延べ人数:77人

働いている、または就労を目指している女性たちが基礎的スキルを学び直し、スキルアップを図る場として企画。不安が払拭されたことから自信を回復し、積極的にスキルを習得しようとする様子が窺えた。

防災講座 今、考えよう!コロナ時代の地域防災

実施日:11月20、27、12月4日
参加者延べ人数:39人

講座の修了生と女性センター職員が講師を務めた初の企画。男性の参加もあり、男女共同参画視点での地域づくりを事例から学ぶことによって、理解を深める機会とした。

非正規で働くシングル女性のライフプラン

実施日:1月23、30日
参加者延べ人数:10人

ワークで自分の強みを知り、講義では「働く人を守る権利や制度」について学ぶ機会とした。より力強く生きていくための社会課題と自身の課題を考える機会とし、参加者のエンパワーメントが図られた。

女性相談

女性を対象とし、生活や生き方に関わる身近な問題について幅広く相談に応じ、相談者自らの主体的な問題解決を促進しながら、エンパワーメントに繋がる支援を行った。

相談件数 1,732件
うち、DV相談 892件

情報事業

★図書
蔵書点数 8,052冊
貸出点数 2,479冊
貸出人数 1,374人(うち新規 66人)

★ホームページ
更新回数278回
(うち、ラジオmc9番組・Twitter166件)



女性のこころとからだ講座=映画上映会= 90歳!!現役セックスセラピストから学ぶ「大切な生と性」

実施日:2月23日
参加者延べ人数:27人

「性」の他に「生」(生き方や学ぶことの大切さ)をテーマとした作品を通じ、幅広い世代が性のタブーを払拭し、人権に関わる生と性を学ぶ機会を提供することができた。

防災オンライン講演会 東日本大震災から10年 あの日、何が起きた? ～悲劇を繰り返さないために～

実施日:3月3日～14日
参加者延べ人数:131人

東日本大震災の遺族の話から震災をふりかえり、教訓を得る機会とした。

もりおか女性センターは、SDGsの実現に向けた活動に参画しています。



女性相談

○相談方法 面接・電話・メール
※メール相談を4月30日開設

○開設日時 月・火・金 10時～17時
水・木 10時～20時

❖もりおか女性センターは盛岡市配偶者暴力相談支援センターに指定されています。